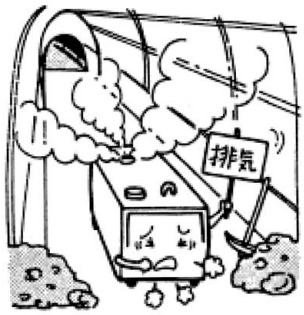
発電機の取扱い方法

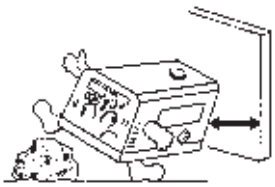
発電機の正しい取扱い方法

日常における正しい取扱いは保守・点検の基本となるものであり、機械を安全に、そしてその性能をフルに発揮させ、故障の回避にもつながる需要な事柄です。
機械の使用前には機械に添付されている取扱説明書をよく読み、正しい取扱いと、安全作業に徹してください。
ここでは、エンジン発電機などエンジン付き製品の一般的な注意事項について記述してあります。

●運転場所でのご注意

・地盤が安定しており、平坦な場所で、雨水などの浸水がないこと。
（不安定な場所での運転は振動の発生原因となり、ボルト・ナットの緩み、燃料や油などの漏れおよび配線の断線など時として、重大事故に発展することがあります。）
・風通しがよく、エンジン排風および排気ガスがこもらない場所であること。トンネルや洞穴では使用しないでください。
また、室内では換気に十分注意してください。





・機械の周囲には可燃物や引火性の危険物がないこと。